

す
み
れ

2018年度 大谷婦人会全国大会 2019年4月16日 開催

平成も残すところ2週間となった4月16日、今年度の集大成としての全国大会が開催されました。

はじめに「全物故会員追弔法要・春季永代経法要」が昨年に引き続き、金沢教区合唱団「蓮」による音楽法要で勤まりました。昨年度と同じ次第での音楽法要とあって、参加者の方達もしっかり唱和されているのがうれしい法要でした。

その後、ご講師に前真宗大谷派南米開教区開教監督の尾畑文正師をお迎えし、「大心海に帰命せよー世界を開くお念仏ー」をテーマに、お話いただきました。

1908年、笠戸丸で移民が始まり110年の時が経ちました。その間こうしてお念仏が伝わって来たのは、お念仏申す人がいたからこそ。「ナムアミダブツは世界共通語です」と力強く話されました。

大会後、交流会が、ご門首をはじめご来賓の

方も交え、楽しく開催されました。

さて来年度(2019年度)に入って9月17日～18日、全国支部長・役員研修会をリニューアルした同朋会館、2017年7月に新設された和敬堂を会場に1泊2日の研修を計画致しております。同朋会館講堂には「生まれた意義と生きる喜びを見つけよう」と掲げられております。これは今から約50年前、宗祖親鸞聖人御誕生800年・立教開宗750年慶讃法要の時のテーマです。そして、2023年には御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要が勤まります。脈々と流れる仏法の有難さ、不思議さを感じます。我々に出来る事“とどけようナンマンダブ”微力なる我々の力は決して無力ではありません。それは我々一人ひとりの念仏申す力です。「聞法一路」「とどけようナンマンダブ」「世の中安穏なれ 仏法ひろまれ」と願われるばかりです。

大谷婦人会委員長 月輪 満子





2018年度すみれ会開催

大谷婦人会2018年度
「すみれ会」日程

2019年3月6日（水）
しんらん交流館 大谷ホール

- 10:00 開会式
 - ・会長挨拶
 - ・委員長挨拶
- 10:20 法話
 - 「今はさてあらん」のやすらぎ
 - 岐阜聖徳学園大学教授 譲 西賢 師
- 12:00 記念撮影・昼食
- 13:30 座談会
- 14:30 座談会発表
- 14:45 閉会式
 - ・副委員長挨拶
- 15:00 感想文記入・解散



おたにたえ こ かいちょう あいさつ
大谷妙子会長の挨拶

3月6日、お念仏の教えを次世代へと届ける「第3回すみれ会」の開催にあたり、全国から緊張の面持ちで25名の方々が参加されました。

午前中は、譲 西賢師より「今はさてあらん」のやすらぎと題し、『恵信尼消息』のなかより「聖道の慈悲」「浄土の慈悲」について説いて頂き、それを踏まえて人生の最終段階における医療・ケア、その人がどうしたいかを話し合う「人生会議」のお話をいただきました。

午後の座談会では、「人生会議」について様々な意見がでました。そして、それぞれの生活環境・人生経験を通して感じられた思いを話し合いました。毎日慌しく生活されているなか、仏法聴聞を縁として人と出会い自分の人生の見直し、そして「いのち」について考える貴重な時間でありました。

「また、会いましょう」を交わしながらそれぞれの生活に帰られました。

大谷婦人会常任委員 本多 恭代



座談会が不安でしたが、楽しく皆さんと色々なお話や思いを聞くことができて嬉しかったです。

聞法することの面白さは足を運ばないとわからないなと思いました。

ざ だんかい よう す
座談会の様子

保育室が設置されていたので、安心して参加することが出来ました。

ほ いくしつ よう す
保育室の様子



『しんらん交流館たより 第3号（2019年3月31日発行）』に「すみれ会」に参加した会員へのインタビューが掲載されました！
⇒詳しくは『しんらん交流館たより第3号』をご覧ください！

この「すみれ会」に参加して、私には関係ない所という考えが変わってきた。

また参加させていただきたいと思います。

他にはない、ご門徒の方と寺族の方が一緒に参加する会なので大切にしていきたいです。

初めて参加しましたが、お話し資料もわかりやすく、とても良かったです。



お べ はん よう す
お昼ごはんの様子

聞法すると自分を振り返る機会をいただきます。

ランチおいしかったです！



ほう わ ゆずりし
ご法話される譲師

ご法話を聞き、自分の良かれと思ってかけた言葉が相手をつづけることがたくさんあることに気付きました。先生のご法話をもっとお聞きしたかったです。



私自身、すみれ会で先生のお話を聞いた後から、これからも聞法していきたいという思いが増しました。婦人会の活動を通じていろいろな言葉や人と出会い、同世代の方も含め「聞法一路」のローガンのもと、みなさんと一緒に歩いていけたら良いなと思っています。

村上 真実子さん
大谷教区第13期新入会者。子どもたちにピアノを教えており、先生という一面も持ち合わせる。お寺での法要の際は、ピアノを演奏し、ご門徒さんと一緒に歌い交わす。



第72回東海・近畿地区間法会開催のお知らせ

期 間 第1組 2019年8月27日(火)～28日(水) 講 師 真城 義麿 師(真宗大谷学園専務理事)
 第2組 2019年8月28日(水)～29日(木) 講 題 「六字のみ名をとえつつ」
 会 場 三重県鳥羽市「鳥羽グランドホテル」 参加費 お一人 12,000円

詳細は、各支部宛にお送りするご案内をご覧ください。



同朋会館(居室)



同朋会館(交流スペース)



和敬堂



和敬堂(エントランス)



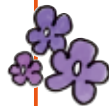
和敬堂(浴場)

2019年度全国支部長・役員研修会のお知らせ

期 間 2019年9月17日(火)～18日(水)
 会 場 同朋会館・和敬堂
 講 師 三島 清圓 師(高山教区吉城組西念寺住職・同朋会館教導)
 冥加金 お一人 13,000円(同朋会館冥加金)

日程中、帰敬式を受式いただけます。
 詳細は、各支部宛てにお送りするご案内をご覧ください。

ご案内



『やさしい法話シリーズ』 No.20 発行



のぶつか ともみち ねんぶつ おうじょう せいかつ きはん
 延塚 知道 述 「念仏往生の生活規範」

毎年ご好評いただいております『やさしい法話シリーズ』を発行いたしました。

こちらの本は、大谷婦人会全国大会でお話された講師のご法話を、大きな文字とわかりやすいことばで掲載しており、初めてご購入される方も読んでいただきやすくなっております。

今回は、2018年4月24日に真宗教化センター「大谷ホール」にて開催された2017年度全国大会の講師である延塚 知道 師(大谷大学特別任用教授)のご法話を掲載しております。

価格：1部130円(税込・送料別)

私たちの宗旨

【宗旨】浄土真宗
 【本尊】阿弥陀如来
 【正依の経典】
 仏説無量寿経(大経)
 仏説観無量寿経(観経)
 仏説阿弥陀経(小経)
 【宗祖】親鸞聖人
 【宗祖の主著】
 顕浄土真実教行証文類
 (教行信証)
 【宗派名】真宗大谷派
 【本山】真宗本廟(東本願寺)
 【所在地】
 京都市下京区烏丸通七条
 上る常葉町七五四番地

編集後記

(近藤編集長)

また巡ってきた6月23日、忘れてはいけ
 ない日。沖縄の特別の日。私たちの日ごろは沖縄
 のつらい悲しい苦しみと憤り、がまんの上にあ
 るのではないか。私の快適なことが誰かの犠牲
 をともなっているのではないか。そんなことを思
 うとモゾモゾと落ち着かなくなる。

そうだ、沖縄へ行こう。そして心を寄せて
 次へ送らなくては、いのちと平和とお念仏と。

